

2011年3月期 第2四半期決算説明資料

2010年11月
小野建株式会社

CONTENTS

- I. 2011年3月期 第2四半期決算の総括
- II. 経営概況、四半期業績の推移比較
- III. 品種別販売状況、2011年3月期下期の動向
- IV. 連結損益計算書、連結貸借対照表

将来の見通しに関する注意事項

資料に記載されている内容につきましては、種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確定な要素を含んだものであることをご理解ください。

2011/3期2Q総括①前期および計画との差異

- 6月以降市況が弱含み2Q(7月～9月)は苦戦したものの、1Q(4月～6月)業績が寄与し計画比増益

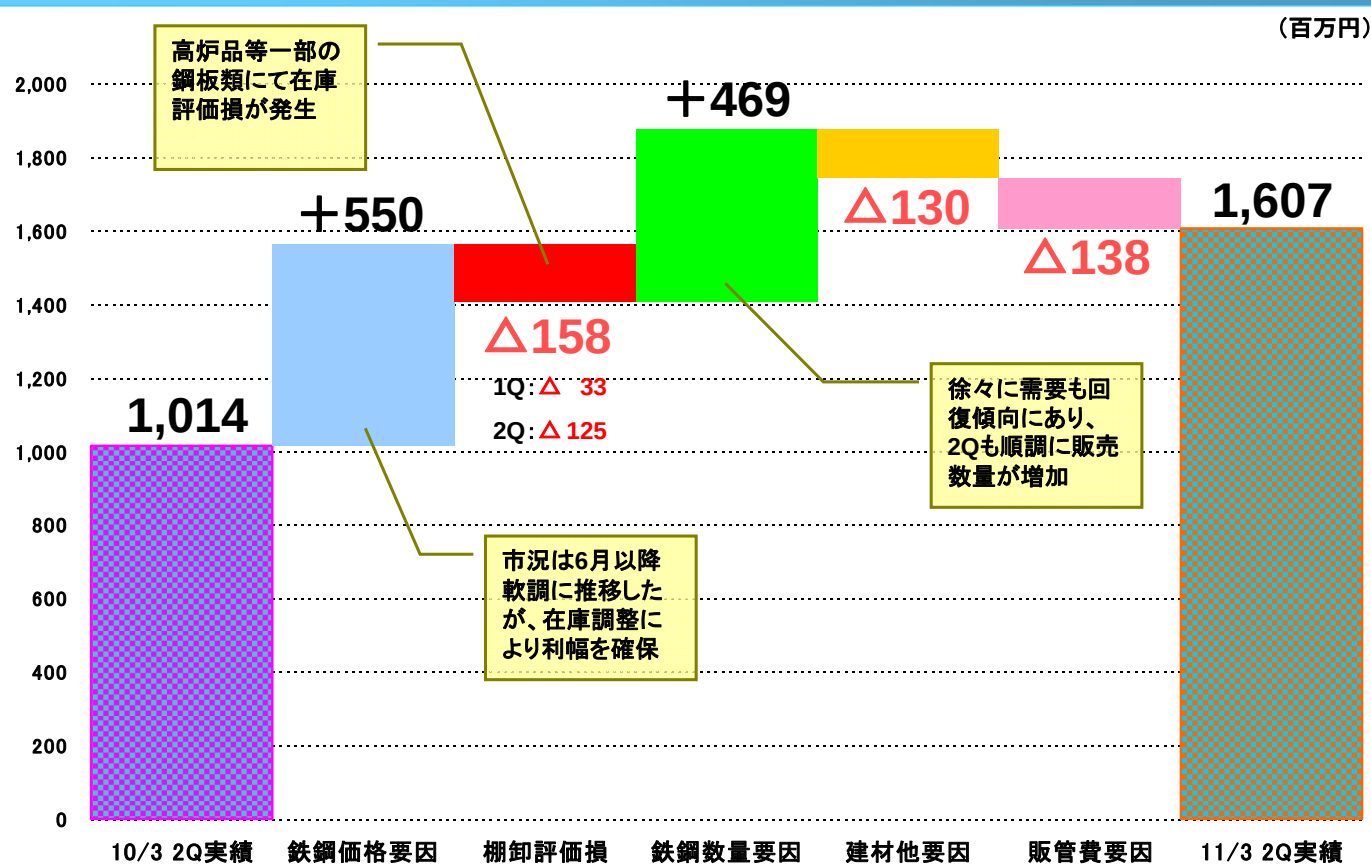
	2010/3期 2Q実績	2011/3期 2Q計画	2011/3期 2Q実績	計画差異	(百万円) 2011/3期 通期計画
売上高	57,370	61,926	61,766	△160 (△0.3%)	124,623
売上総利益	4,277	5,078	5,009	△69 (△1.4%)	9,955
営業利益	1,014	1,392	1,607	+215 (+15.4%)	2,955
経常利益	1,120	1,452	1,695	+243 (+16.7%)	3,071
当期純利益	585	848	1,123	+275 (+32.4%)	2,015

※2Q計画は5/14当初計画、通期計画は11/1業績修正時のもの

3



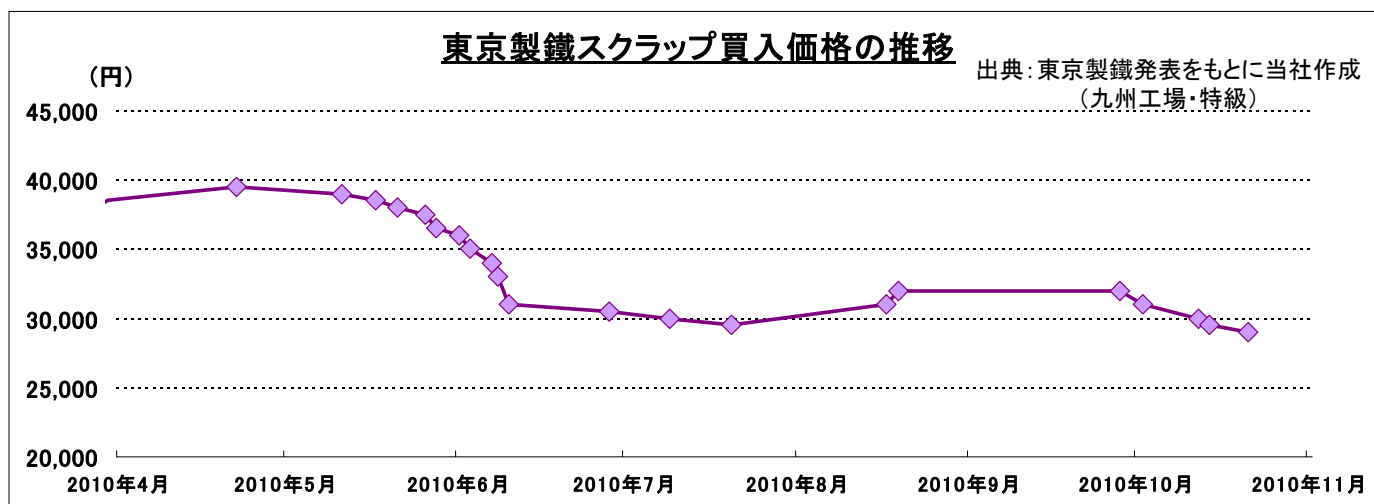
2011/3期2Q総括②営業利益/前年同期比変化要因



4

2011/3期2Q経営概況

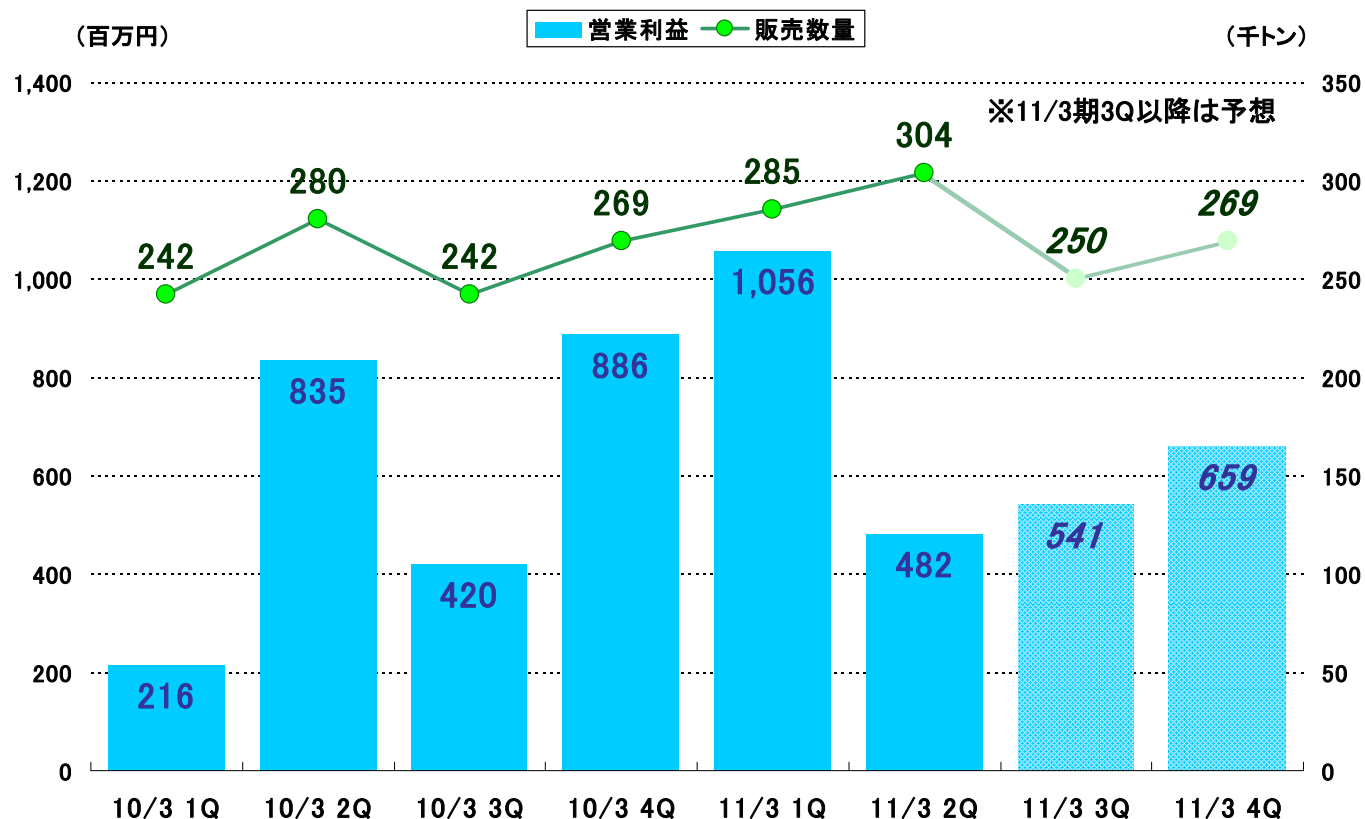
- ・ 市中在庫は適正化が進む中で、スクラップ価格の動向と連動し市況は軟調に推移
- ・ 需要は全体的に官民とも低調に推移するものの、都市部での民間設備投資(医療関連、マンション等)は増加するなど民間需要は底離れ感も



2011年3月期下期の動向

- ・ 高炉の動向
 - － 為替の影響で輸出が不透明な状況、内需とのバランスをはかる
- ・ 電炉の動向
 - － 各メーカーともに更なるコストダウンをはかり利益重視の方向性
 - － スクラップ価格も短中期的には下げ止まりの様相だが、需要動向により価格戦略は各社各様
- ・ 中国の動向
 - － 不動産や一般建築需要は一服状態にあり、一時的に在庫増となっているが、インフラ整備等は旺盛
 - － 国策により方向性が変化するため引き続き注視
- ・ 韓国の動向
 - － 各メーカーとも設備増設により、対日を含め輸出に重点を置く可能性あり

2010/3期と2011/3期四半期業績の推移比較(小野建単体)



品種別販売状況(小野建単体)

(百万円・千トン)

		10/3 2Q実績	11/3 2Q計画	11/3 2Q実績	10/3 通期実績	11/3 通期計画
鉄鋼・建材 商品販売事業	鋼板類	13,817	13,201	17,379	27,084	28,925
	(販売数量)	198	188	239	394	401
	売上総利益	1,099	1,111	1,245	2,094	2,269
	条鋼類	16,061	17,147	17,974	31,230	34,274
	(販売数量)	181	194	203	368	389
	売上総利益	1,238	1,522	1,769	2,666	3,164
	丸鋼類	9,367	10,431	9,703	17,488	20,786
	(販売数量)	141	158	147	272	320
	売上総利益	525	672	519	1,038	1,156
工事請負事業	建設機材商品	4,996	5,772	5,117	12,238	12,414
	売上総利益	260	286	254	608	612
不動産 賃貸等事業	建設機材工事	8,678	9,043	6,852	18,573	17,387
	売上総利益	436	509	334	948	910
不動産 賃貸等事業	その他事業収入	385	362	350	754	670
	売上総利益	227	201	205	442	382
合計	売上高	53,306	55,959	57,377	107,369	114,459
	(販売数量)	522	541	590	1,034	1,111
	売上総利益	3,788	4,304	4,328	7,798	8,494

※2Q計画は5/14当初計画、通期計画は11/1業績修正時のもの

連結損益計算書(解説)

・ 販売費及び一般管理費

－ 運賃

・ 09/9期実:904百万円 → 10/9期予:1,172百万円 → 10/9期実:1,049百万円

－ 貸倒引当金繰入額

・ 09/9期実:35百万円 → 10/9期予:148百万円 → 10/9期実:89百万円

(参考)【貸倒実績】 10/3期:228百万円(13件) 10/9期:110百万円(8件)

・ 特別利益

－ 固定資産売却益(194百万円)賃貸用土地(1Q)

－ 受取保険金(138百万円)三協則武鋼業分(1Q)

・ 特別損失

－ 投資有価証券評価損(16百万円)(2Q)

－ 役員退職慰労金(56百万円)三協則武鋼業分(1Q)

－ 資産除去債務(40百万円)スレート倉庫分(アスベスト)(1Q)



連結損益計算書

	10/3 2Q実績	11/3 2Q計画	11/3 2Q実績	10/3 通期実績	11/3 通期計画
売上高	57,370	61,926	61,766	116,074	124,623
売上原価	53,092	56,849	56,757	107,182	114,668
売上総利益	4,277	5,078	5,009	8,891	9,955
販売費及び一般管理費	3,263	3,686	3,401	6,589	6,897
営業利益	1,014	1,392	1,607	2,302	2,955
営業外収益	152	95	142	274	221
営業外費用	47	35	55	84	105
経常利益	1,120	1,452	1,695	2,492	3,071
特別利益	3	—	333	18	504
特別損失	66	—	117	92	100
税引前当期純利益	1,056	1,452	1,911	2,418	3,475
法人税・住民税及び事業税	467	599	740	1,142	1,443
当期純利益	585	848	1,123	1,277	2,015

※2Q計画は5/14当初計画、通期計画は11/1業績修正時のもの



連結貸借対照表(解説)

・ たな卸資産

- 在庫数量の増加と在庫平均単価の上昇によるもの

※小野建単体

(千トン・円/kg)

	09年9月末	10年3月末	10年9月末
在庫数量	139	104	131
在庫単価	60	59	65

・ 有利子負債

- たな卸資産、有形固定資産、割引現金払いの増加によるもの

※連結

(百万円)

	09年9月末	10年3月末	10年9月末
短期借入金	4,450	7,015	13,600
一年以内長期借入	116	575	300
社債	300	100	100
長期借入金	588	152	102
合計	5,454	7,843	14,103

- 長期から短期への借入シフト継続



連結貸借対照表

※各詳細項目は主要項目のみを記載しております (百万円)

	09/9実績	10/3実績	10/9実績
流動資産	50,787	47,774	54,411
現金及び預金	1,492	1,409	1,376
受取手形及び売掛金	35,743	36,250	39,109
たな卸資産	10,027	7,850	10,851
固定資産	29,723	32,317	33,734
有形固定資産	27,370	30,267	31,835
投資その他の資産	1,747	1,509	1,387
資産合計	80,511	80,092	88,146
流動負債	34,932	34,560	42,126
支払手形及び買掛金	26,228	23,929	25,459
短期借入金	4,450	7,015	13,600
一年以内返済予定長期借入	116	575	300
固定負債	2,382	1,712	1,522
社債	300	100	100
長期借入金	588	152	102
負債合計	37,314	36,273	43,648
株主資本	42,968	43,556	44,368
資本金	3,780	3,780	3,780
純資産合計	43,196	43,818	44,498
負債・純資産合計	80,511	80,092	88,146

